

## 令和7年度地域連携推進会議議事録

### 1. 開催概要

対象事業所	つつじの里(施設入所支援・生活介護・短期入所) つつじグループホーム(共同生活援助・短期入所)		
日 時	令和7年12月4日(木) 事業所説明 13:30~14:20 施設見学 14:20~15:00 意見交換 15:00~15:30		
会 場	つつじの里会議室		
出席者	施設利用者	1名	利用者と歩む家族の会利用者委員
	利用者家族	1名	利用者と歩む家族の会会長
	地域の関係者	2名	地区市民委員会役員、児童民生委員
	福祉に知見のある方	2名	市内障害者支援施設施設長、つつじの里前施設長
	市町村の担当者	1名	旭川市障害福祉課
	対象施設職員	2名	施設長、支援主幹
欠席者	施設利用者	1名	11月22日入院先で逝去
配布資料	①地域連携推進会議の手引き ②法人要覧 ③令和6年度事業報告書		
開催にあたり以下の点について説明を行い、承認いただく ※急逝した施設利用者の後任選出は間に合わなかったため、今後選出し委嘱を行う。 ①基本的につつじの里、つつじグループホーム共通の委員構成としているため、初回の令和7年度は、会議の概略などの説明も要することから同時開催とした。 ②グループホームの見学に関してはコロナ罹患者対応中のため今回は中止とする。			

### 2. 議事

地域連携推進会議の役割	資料)地域連携推進会議の手引き
事業所説明	
施設概要	資料)パワーポイント・要覧・令和6年度事業報告書
つつじの里のサービス内容(施設入所支援・生活介護・短期入所)	
つつじの里、デイセンターくるみの沿革	
利用者像・支援区分、利用契約状況、主な年間行事、職員状況他	

<p>つつじグループホームのサービス内容(共同生活援助・短期入所)</p> <p>つつじグループホームの沿革</p> <p>利用者像・支援区分、利用契約状況、職員状況他</p>
<p><b>利用者の収入</b></p> <p>障害基礎年金の種類及び金額、各事業所における等級ごとの受給者数を説明</p> <p>一部の利用者は関わる作業によって還元金等を受給している。</p>
<p><b>事業所の利用にかかる費用</b></p> <p>つつじの里(入所)</p> <p>食費及び光熱水費の日額から算定されるおおよその月額</p> <p>デイセンターくるみ(通所)</p> <p>昼食代から算定されるおおよその月額</p> <p>つつじグループホーム</p> <p>グループホーム4か所(こぶし・さくら・かしわ・かえで)の家賃と補助額</p> <p>食費及び光熱水費の日額から算定されるおおよその月額</p>
<p><b>日用品等の購入について</b></p> <p>つつじの里</p> <p>外出時の買い物と職員による買い物の代行</p> <p>つつじグループホーム</p> <p>定期的に、買い物を主な目的とした外出を実施</p>
<p><b>利用者の金銭管理</b></p> <p>主につつじの里担当職員が管理。近年は成年後見人による金銭管理も増加。</p>
<p><b>その他の活動に係る報告</b> 資料)令和6年度事業報告書</p> <p>通院等の実績</p> <p>各種研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護及び虐待防止の全職員対象研修は年度当初に4日間に分けて実施。</li> <li>・自閉症者への理解、支援技術を高めるため、専門家である法人職員を講師とした研修を行っている。昨年度は3回。</li> <li>・旭川市から受託している強度行動障害支援者養成事業の一環として毎年、自閉症スペクトラムトピックセミナーを開催している。</li> <li>・利用者の高齢化に伴う対策として、北海道療育園リハビリテーション科スタッフによる摂食及び運動機能に関するアドバイスや研修を受けている。</li> </ul>
<p><b>利用者の権利擁護</b></p> <p>職員研修は「その他の活動に係る報告」で説明</p> <p>苦情含む施設への申し入れは令和6年度0件</p>
<p><b>非常災害対策</b></p> <p>つつじの里、つつじグループホーム共に年間計画を元に避難訓練を実施</p> <p>2024年にBCP(事業継続計画を策定) ※BCPは感染対策編も策定</p>

### 地域との関わり

地域のお祭りにステージ発表などでの参加

地域の SOS ネットワークへの参加

※以前は地域高齢者宅の除雪ボランティアに参加(担い手の利用者高齢化で終了)

つつじ夏祭り(コロナ禍以前は地域住民等にも案内していたが、現在は家族のみを対象に開催)

### 3.施設見学

つつじの里(作業室、入所ユニット居室、大浴場、食堂)

デイセンターくるみ(作業室、食堂)

### 4.意見交換や質疑(説明の際に交わされた意見含む)

#### 施設の感想など

- ・施設的にいろいろ考えられているのでいいなと思った。この施設を利用するには？  
→利用契約は本人と行うが、手続きとしては自治体に相談していただくことから始まる。
- ・以前も見学に来たことはあるが、いい建物だなというのが印象。これからも何回か来ることでもっと詳しく知ることができればと思う。
- ・こういった会議を行うことで風通しの良い施設作りを目指して地域の方と良好な関係が築ければ利用者も安心して暮らせると思う。これからも取り組みを続けて理解し合える関係性づくりをしていければ良い。
- ・自分の地域では町内会をやめようかという話しもあるほど高齢化、つながりが希薄になっている現状があるが、つつじの里のある地区、町内会はつながりが密であり、引き続き交流が続けられればと思う。
- ・旭川市立つつじ学園時代の様子を知っており、当時も高齢化の波が押し寄せてきていたものの、旧施設はバリアフリーではなかった。現在の建物はずいぶん暮らしやすくなっているなと思った。
- ・つつじの里で生活している息子が年に数回帰省する際も、帰った日の晩にはいつ、つつじの里に戻るのかと話す。仲間がいるつつじの里が一番の家なのかなと感じさせられる。実家が2番目のようなので親としてはさびしい気もするが。
- ・利用者の委員からは感想、意見の聞き取りを当日及び後日に行ったが具体的な感想はいただけなかった。

#### 非常時の対策等

- ・数年前、つつじの里の近隣で出火があった際、野次馬が多くて、交通整理を手伝った記憶がある。このような経験から実際の緊急時に想定すべき課題の一つだと感じた。
- ・以前、地域の消防団の方につつじの里を見学していただき、施設の様子を知っていただく機会があったと思う。このような取り組みは大切だと感じた。